

令和5年度 がん検診精度管理向上研修会

大阪府からのお知らせ

大阪府 健康医療部 健康推進室 健康づくり課

1 がん検診の受診勧奨策等実行支援事業の実施について

【実施時期】

令和6年度

【目的・内容】

府内市町村におけるがん検診の受診者数の増加を図るため、市町村が受診勧奨をより効果的に行えるよう、令和5年度の国の研修に引き続き、大阪府が専門家を招聘した研修会を開催。

【対象】

市町村のがん検診担当者

(ただし、令和6年度は10市町村程度になる予定。)

・参加希望の場合、5月頃に令和5年度の取り組み及び令和6年度の事業計画 について提出を依頼予定。

2 二次読影体制の実態調査について

【実施時期】

令和6年4月頃

【目的・内容】

令和6年度から令和8年度に予定している、二次読影体制モデル事業(※)の実施に向け、市町村における肺がん・乳がん・胃がんについて、国が定める指針どおりのエックス線読影体制となっているかを調査。

※二次読影を必要とする検診の実施が難しい市町村を支援し、がん検診の精度管理及び受診率の向上につなげるため、一次読影した画像を読影体制のある機関に集約し、二次読影体制を確保できるようにする。

- ・令和6年度は、支援対象範囲を1～2市町村(肺がんのみ)に限定。
- ・令和7年度は、モデル事業を実施した圏域に限定(肺がん・乳がん、胃がん)。
- ・令和8年度は、二次読影体制のない市町村に順次拡大し、本格稼働の予定。